

令和 6 年度		調 査	
阿賀津川中学校校舎長寿命化改修工事設計業務委託 設 計 書		設 計	
工 事 番 号		施 工 地	
R 6 阿教学交委第 1 号		東蒲原郡阿賀町 津川 地内	
	実 施 ・ 元	変 更	
設 計 額	円	円	
契 約 額	円 (円)	円 (円)	
工事・履行日数	工事日数 日間 又は完成期限 令和6年12月27日	日間 (付与日数 日間) 完成期限	
実 施 (元) 設計概要	■阿賀津川中学校校舎長寿命化改修工事設計業務委託 1. 業務委託 1-A. 直接人件費 一式 1-B. 諸経費 一式 1-C. 技術料等経費 一式 1-D. 特別経費 一式	変 更	設計概要

阿賀町

内 訳 書

名 称	仕 様	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
業務委託費		式	1.00			
端数処理		式	1.00			
業務価格		式	1.00			
消費税相当額		式	1.00			
総計						

内 訳 書

名 称	仕 様	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	設計業務委託費					
1-A	直接人件費	式	1.00			
1-B	諸経費	式	1.00			
1-C	技術料等経費	式	1.00			
1-D	特別経費	式	1.00			
	計					

内 訳 書

名 称	仕 様	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1-A	直接人件費					
	直接人件費	式	1.00			【見積参考】
	計					

内 訳 書

名 称	仕 様	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1-B 諸経費						
諸経費		式	1.00			【官庁施設の設計業務等積算基準】
	計					

内 訳 書

名 称	仕 様	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1-C	技術料等経費					
	技術料等経費	式	1.00			【官庁施設の設計業務等積算基準】
	計					

内 訳 書

名 称	仕 様	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1-D 特別経費						
積算業務	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 2px;"> 積算数量算出書、見積徴収 単価作成資料及び見積検討 資料の作成 </div>	式	1.00			【官庁施設の設計業務等積算基準】
アスベスト定性分析	外壁仕上材	か所	3.0			【見積参考】
計						

阿賀津川中学校校舎長寿命化改修工事設計業務委託仕様書

1. 委託番号

R 6 阿教学交委第 1 号

2. 委託名称

阿賀津川中学校校舎長寿命化改修工事

3. 委託期間

契約締結日から令和 6 年 1 2 月 2 7 日まで

ただし、概算工事費内訳書を令和 6 年 5 月 3 1 日までに提出すること。

4. 建物概要

(1) 所在地

新潟県東蒲原郡阿賀町津川 2 6 0 番地

(2) 学校・棟名

阿賀町立阿賀津川中学校 校舎棟

(3) 構造規模等

建物区分	建築年月	構造規模			主な改修履歴				
		構造	階数	面積	耐	空	屋	ト	L
校舎 001	S49.03	RC	3	1,558 m ²	H10	H30	H10		R2
校舎 002	S50.10	RC	3	1,177 m ²	H10	R5	H10	R4	R2
校舎 003	S51.05	RC	3	1,274 m ²	H11	R5	H11	R4	R2
校舎 010	S57.10	S	3	95 m ²					R2

※上記内容は「令和 5 年度公立学校施設台帳」による。

※改修履歴凡例

耐：耐震補強工事 空：空調設備整備工事 屋：屋上防水・外壁改修工事

ト：トイレ改修工事 L：校内 LAN 環境整備工事

5. 業務概要

本業務は、阿賀町学校施設長寿命化計画に基づき、阿賀津川中学校の校舎の建築物及び建築設備の長寿命化改修工事の設計を行う。

令和 5 年度に実施した阿賀津川中学校劣化状況等調査及び阿賀津川中学校非構造部材耐震点検の結果に基づき、改修及び更新、仮設計画を含めた長寿命化改修工事の設計をすること。また、調査によって確認された諸課題を整理し、効率的かつ効果的な図面及び設計書を作成すること。内外装材や建具等の改修については、老朽化の進行が著しい場合はスケルトン状態にすることも考えられるが、基本的には、今後 3 0 年間以上使用することを前提に、各部位の劣化・損傷等の状況及び近年の改修状況に応じて、また、コンクリートの中性化対策やライフラインの更新、教育環境の改善など、長寿命化に資する対策工事の実施範囲等も考慮したうえで改修範囲を決め設計すること。

6. 委託内容

(1) 現況調査

① 既存建築物調査

校舎棟の現況調査を実施し、当初から現在に至るまでの工事履歴と相違がある場合は、建物の現況に修正し、改修工事に必要な図面を作成すること。

② 家具・備品調査

既存建物の固定家具及び棚・机等の備品を調査・リスト化し、固定家具の移設の可否の判断や備品を含めた引っ越し費用の概算費を算出すること。

③ PCB含有機器等その他有害物質調査

PCB含有機器等及びダイオキシン等の有害物質調査を既往資料と目視にて現地確認し、措置の必要があれば、対応所見を付して報告するものとする。

④ アスベスト調査

対象建物等のアスベスト含有調査については、大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則、その他石綿処理に関する法令等に基づき、撤去するすべての建材（材料）について実施すること。

調査方法は、既設図書の確認や改修履歴の確認による書面調査、現地にて目視による現地調査、アスベスト含有の可能性のある建材については定性分析調査（J I S A 1 4 8 1 規格群：定量分析）を行うこと。分析調査対象は10検体程度を見込むこと。

なお、アスベストの有無の確認については、建築物石綿含有建材調査講習登録規程（平成30年厚生労働省・国土交通省・環境省告示第1号）に規定する一般建築物石綿含有建材調査者、特定建築物石綿含有建材調査者またはこれらの者と同等以上の能力を有すると認められるものによることが望ましい。

(2) 実施設計

施設管理者及び町担当職員と協議・ヒアリング（1回/月程度）を行い、現状の課題と要望を整理したうえで、建物の長期使用を考慮した材料の選定や工法を提案するとともに、工事中における仮設計画・安全対策等を十分に配慮し、図面に反映させること。

① 建築工事設計図書

ア. 表紙、図面リスト、工事手順書（工事計画図）、工事区分表、特記仕様書、位置図、配置図

イ. 意匠図

面積表、仕上表、平面図、立面図、断面図、天井状図、矩計図、建具表、平面詳細図、展開図、部分詳細図、サイン図、外構平面図、外構詳細図、解体工事図（既存配置図・建物基本図・構造図及び外構図）

② 電気設備工事設計図書

ア. 特記仕様書、電灯・動力幹線設備図、系統図、電灯・コンセント配線図、照明器具姿図、動力設備配線図、分電盤・制御盤・警報盤・端子盤回路図、弱電系統図、放送・テレビ共聴設備図、電話・通信信号設備図、自動火災報知設備図、解体工事図

イ. 照度計算書、負荷計算書、幹線計算書、電圧降下計算書

ウ. 維持管理計算書

③ 機械設備工事設計図書

- ア. 給排水衛生設備図、特記仕様書、系統図（給排水（雨水）、消火）、配管平面図、便所等平面断面図・詳細図、機器図、機器表、機器・器具取付詳細図、解体工事図
- イ. 空調換気設備図、特記仕様書、系統図（冷暖房・換気）、機器図、機器表、機器・器具取付詳細図、配管平面図、柵標準図、保温標準図
- ウ. 給排水計算書、冷暖房負荷計算書、換気計算書
- エ. 維持管理計算書

④ 積算書

設計項目、積算数量算出書の作成、見積徴収、見積比較資料作成、複合単価等の作成を行う。積算は Microsoft 社 Excel を利用することとし、工事費の算出にあたっては、市場単価等を入力し、工事費の算出を行うこと。市場単価については、物価の変動に留意し発注時に金額の乖離が無いよう留意すること。

(3) 設計条件

設計に関する条件は以下のとおりとする。

① 長寿命化の検討

阿賀町学校施設長寿命化計画に基づき、安全に利用するための機能維持・保全性能や品質が劣化している建築部位・設備機器を目標使用年数まで使用可能となる水準まで回復させ、施設の安全な利用と長寿命化を図る計画とすること。

② 施設運営への影響の検討

改修工事中の施設運営への影響が極力少ない改修方法を検討すること。また、改修工事を行うために什器類の移設等を要する場合は、町担当職員と協議のうえ移設内容を図面に明示すること。

③ 関係法令等への対応

建築基準法、消防法等に適合していないもの及び既存不適格事項について、改修計画図に反映させること。

④ コスト・省エネルギー化の検討

ランニングコスト縮減及び省エネルギー化について検討すること。

⑤ 維持管理・保守の検討

維持管理、保守が容易にできる機器の導入や機器の設置方法を検討すること。

⑥ バリアフリー・防犯の検討

バリアフリーに配慮し、防犯対策の方法を検討すること。

⑦ 学校施設環境改善交付金対象事業

阿賀津川中学校校舎長寿命化改修工事は、学校施設環境改善交付金を活用した工事であるため、同交付金事業ごとの対象経費と対象外経費を区分した経費区分内訳明細書、対象範囲と対象外範囲を色分け明示した経費区分明示設計図を別途作成すること。

ア. 主な対象事業

- (ア) 長寿命化改良事業（長寿命化事業）
- (イ) 長寿命化改良事業（予防改修事業）
- (ウ) 大規模改造（質的整備（バリアフリー化等施設整備工事））

(エ) 大規模改造（質的整備（防犯対策施設整備工事））

(オ) 防災機能強化事業

(カ) その他、本工事内容に合致する事業

イ. 対象工事内容

対象事業において、文部科学省が示す工事内容に留意すること。特に、下記に掲げる条件のある事業については、その条件に基づき必ず工事を行うこととする。

(ア) 長寿命化改良事業（長寿命化事業）

原則として建物一棟全体（内部・外部共）を長寿命化改良する全面的な改修工事を対象とする。

〔必ず実施する工事〕

構造区分に応じた以下の工事及び水道、電気、ガス管等のライフラインの更新は必ず実施するものとする。ただし、ライフラインの更新については、既に更新済みの場合は実施を要しない。

- ・ 鉄筋コンクリート造及びコンクリートブロック造の場合、少なくとも、以下の a～c のうちいずれか 1 つ以上の工事
 - a コンクリートの中性化対策
 - b 鉄筋の腐食対策
 - c 鉄筋のかぶり厚さの確保
- ・ 鉄骨造の場合、少なくとも、以下の a、b のうちいずれかの工事
 - a 鉄骨の腐食対策
 - b 接合部の破損の補修

〔原則として実施する工事〕

工事を要しない特別な理由がない限り、原則として以下の工事を実施するものとする。

- ・ 耐久性に優れた材料等への取り換え（劣化に強い塗装・防水材等の使用）
- ・ 維持管理や設備更新の容易性の確保
- ・ 少人数指導など多様な学習内容・形態による活動が可能となる環境の提供
- ・ 断熱、二重サッシ、日射遮蔽等の省エネルギー対策

(イ) 長寿命化改良事業（予防改修事業）

建物の長寿命化を図るための予防的な外部改修工事及びその他長寿命化に資する工事を対象とする。

〔必ず実施する工事〕

建物の構造区分に応じて以下の工事は実施するものとする。

- ・ 屋上の防水層の全面的な改修
- ・ 躯体の長寿命化を目的とした外壁改修

⑧ 分離発注

工事発注時に業種ごと（建築・電気・機械設備）の発注に対応できるように設計図書及び設計書をまとめること。また、Ⅱ期に分けて工事の発注が必要な場合は、業種及び期ごとの発注に対応できるように設計図書及び設計書をまとめること。

(4) その他の事項

- ① 契約後、速やかに委託業務着手届、委託業務担当者届(経歴書・資格証等を添付すること)、協力会社届、設計工程表を提出し、担当職員の承諾を得ること。
- ② 本業務の成果品について説明を求められたときは、委託期間中または委託期間終了後にかかわらず、町担当職員の指示に従い説明を行うこと。
- ③ 本委託業務に必要なものとして、次のものを貸与することができる。
 - ・ 既存建築物設計図書一式
 - ・ 既存建築物耐震改修設計図書一式
 - ・ 令和5年度阿賀津川中学校劣化状況等調査結果及び阿賀津川中学校非構造部材耐震点検調査結果に関する図書一式

7. 成果品

成果品名	仕 様	提出部数
設 計 図	製本 A1版二折り	1
	縮小製本 A3版二折り	3
	CADデータ (DVD-Rにて提出)	1
	PDFデータ (DVD-Rにて提出) (A1サイズ、600dpi)	1
設 計 書	工事費内訳書	1
	同上 Microsoft 社 Excel データ	1
	数量調書	1
	単価根拠 (代価表・見積書・同比較表等)	1
	同上 Microsoft 社 Excel 等のデータ	
	概算工事費内訳書	
計 算 書 等	設備機器選定の根拠となる計算書及びカタログ等	1
	維持管理計算書、設備機器比較表	1
協 議 録	設計打ち合わせ記録	1
そ の 他	調査結果報告書、現地調査写真	1
	その他町担当職員が指示したもの	1

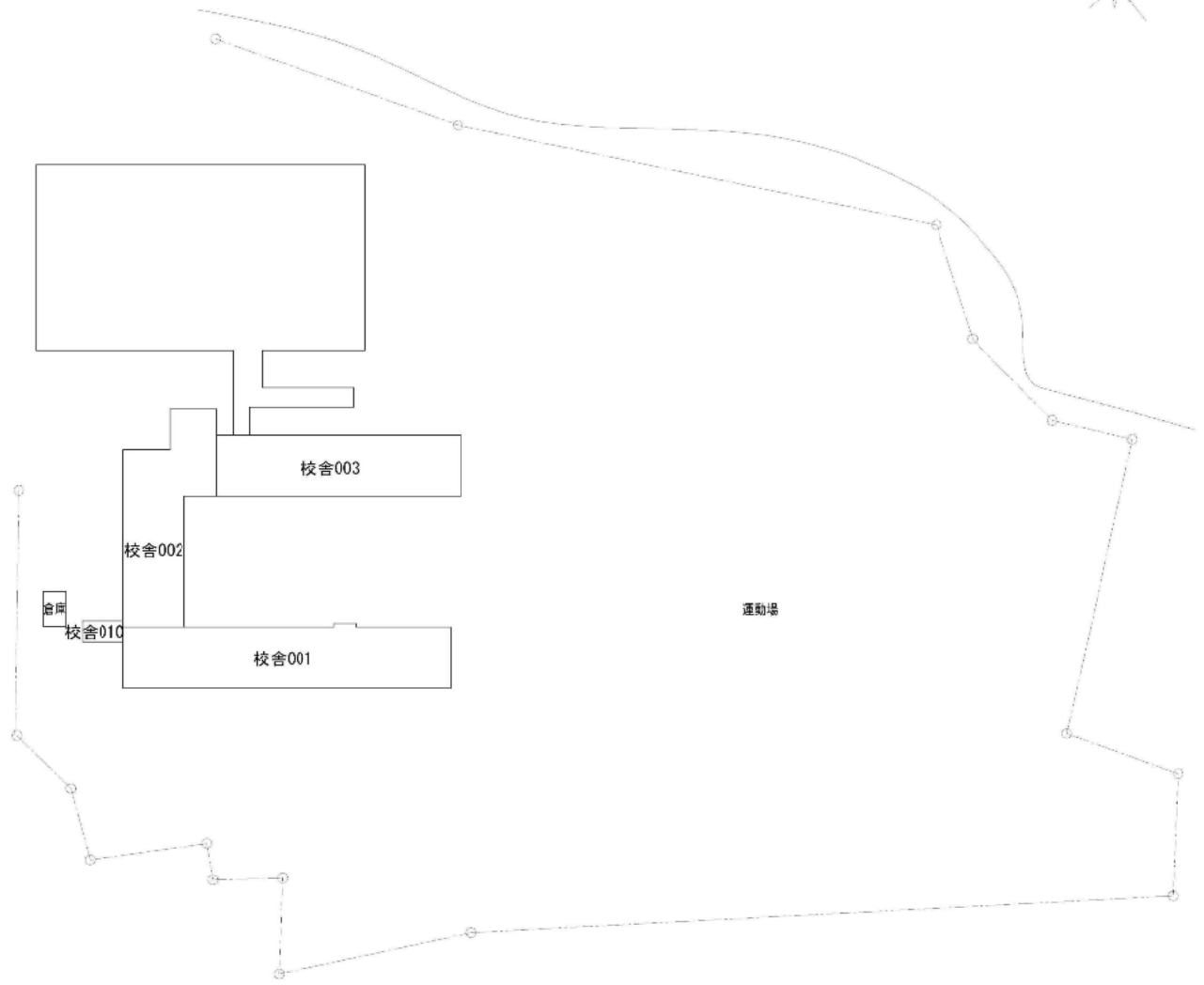
8. 注意事項

- (1) 生徒の安全には十分に注意すること。
- (2) 学校と綿密に連絡をとり学校活動(特に授業)に支障がないようにすること。
- (3) 校内に立ち入る場合は学校の許可を得ること。
- (4) 音の出る作業は学校と打ち合わせを行い作業実施日時を決定すること。

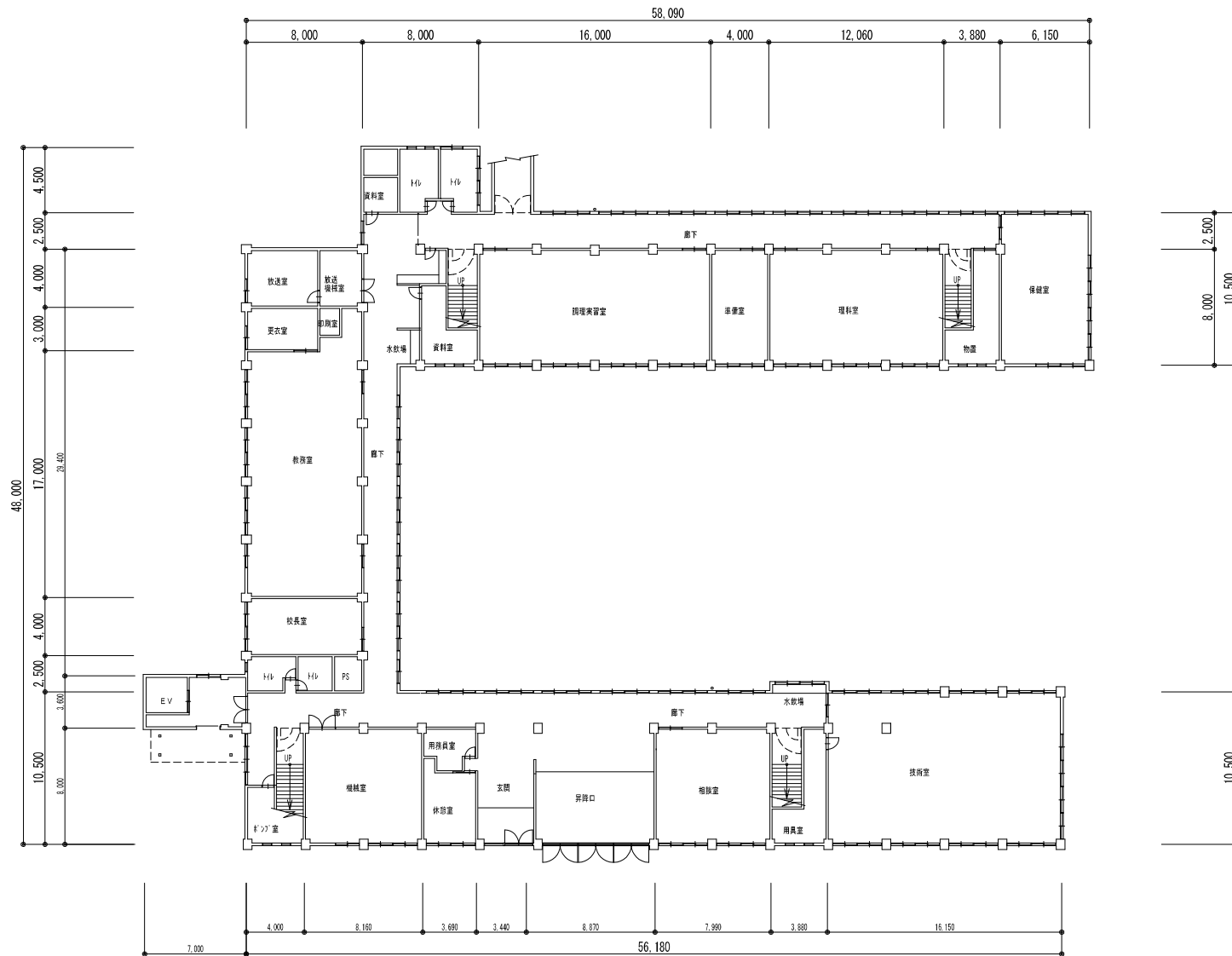
阿賀津川中学校



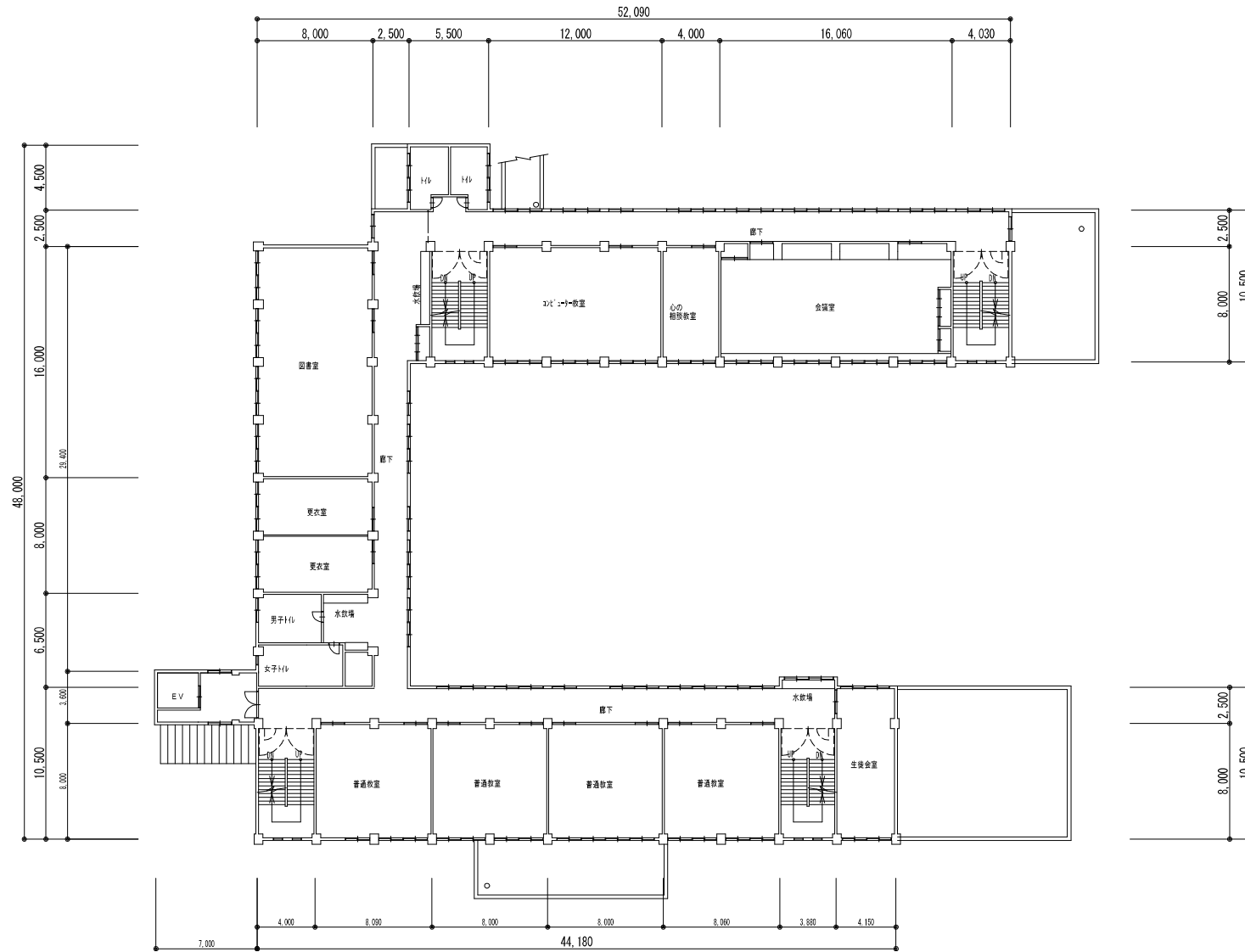
附近見取り図



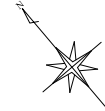
配置図 S=1:800



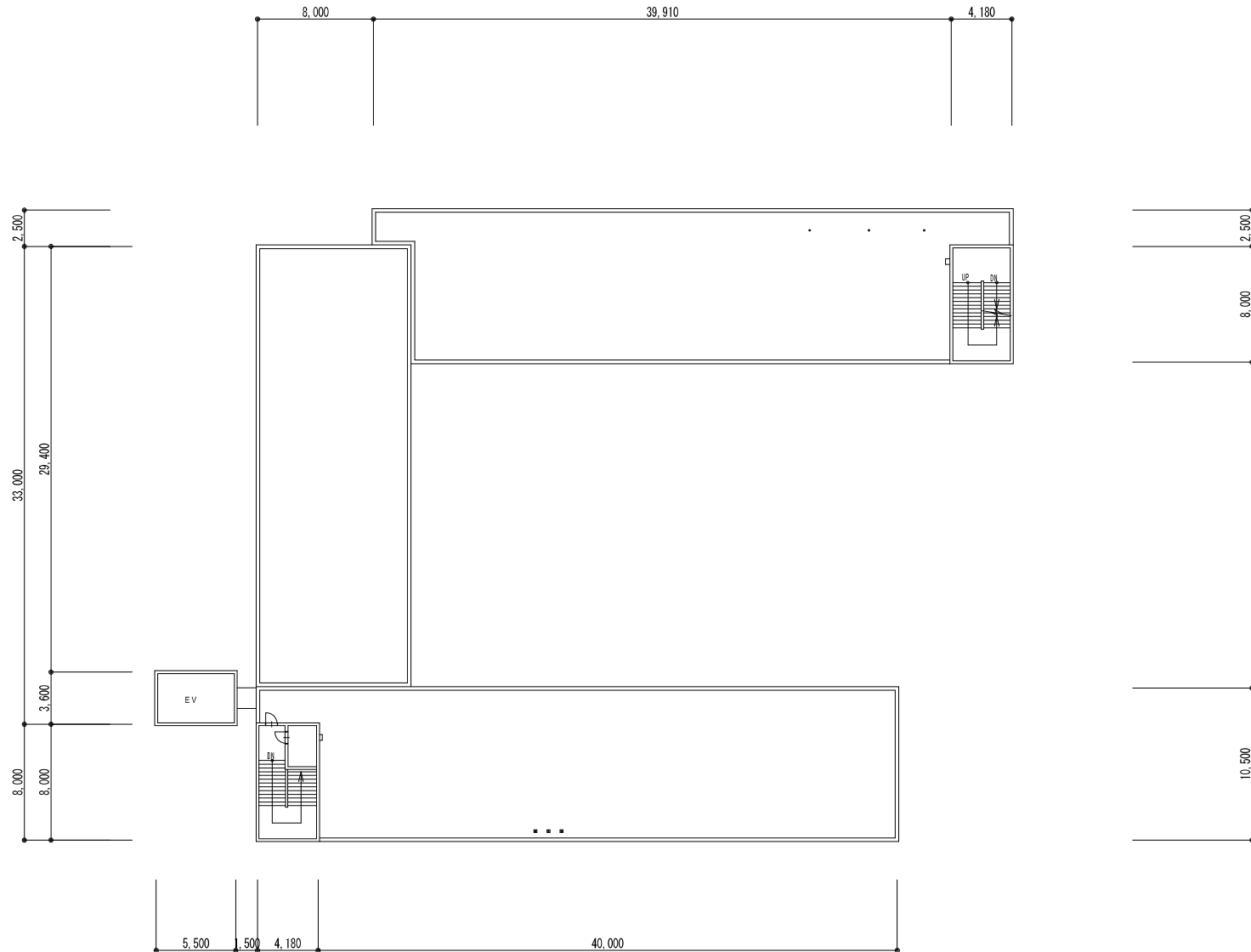
1階平面図 S=1:300



2階平面図 S=1:300



3階平面図 S=1:300



屋上平面図 S=1:300